

令和5年度 学校運営の構想（案）

校訓 【 誠実（受けとめて） 自律（自らたちつつ） 協同（ともに生き） 】

学校教育目標

主体的人間の育成

基本方針

生徒一人一人の良さを見つけ、認め、励まし、伸ばす

目指す学校像・生徒像・教師像

- ① 誰もが安心して学べる、明るく楽しい学校
- ② 失敗を恐れず挑戦し、最後まで粘り強くやり抜く生徒
- ③ ともに協働し、生徒の成長を楽しむ教師

本年度の重点

～ *Chance Challenge Change* ～

◆ 授業づくり部会

【授業改善・確かな学力の育成】

○子どもの思いや考えをつなぎ、思考を深める授業（つむぐ授業）づくり

(1) ICT活用

- ① つなげる工夫
・ 子ども同士 ・ 教師と子ども
- ② AIドリルの活用

(2) 疑問や考えを相手に伝える力の育成

◆ 活動づくり部会

【自己有用感を高める活動の推進】

(1) 主体的で自治的な活動の創造

- ① 生徒会活動の活性化
- ② 生徒が創るプロジェクト活動

(2) 正義の気風の醸成

- ① あいさつ
- ② 掃除
- ③ 身だしなみ
- ④ 1分前着席

子どもを
主語にした
学校づくり

◆ 心づくり部会

【豊かな感性や情操の育成】

(1) 道徳教育の推進

- ① 学校のすべての教育活動を通じた道徳性の育成
- ② 考え、議論する道徳の授業づくり

(2) 人権尊重の精神と実践力を培う人権・同和教育の充実

- ① 毎月の「人権の日」の活用
- ② 「輝き」教材の計画的な授業実践
- ③ 互いに認め合い支え合う仲間づくり

(3) 総合的な学習の時間の創造

- ① 3年間を見通した計画的な実践
- ② ソーシャル・スキル・トレーニングによるコミュニケーション能力の育成

【問題行動・不登校対策の充実】

- (1) 問題行動や不登校等に組織的に対応する校内体制の整備
- (2) 関係機関等との連携の日常化

- ・ 生徒指導委員会
- ・ 特別支援・不登校対策委員会
- ・ 小中連絡協議会

【保護者、地域から信頼される学校づくり】

- (1) チームとしての学校及び教職員の働き方改革の推進、適切な情報発信
- (2) 学校運営協議会、PTA等による学校課題解決のための地域学校協働活動の創造